

本日、ここに令和4年市議会5月会議が開会されるにあたり、最近の市政の状況と提案いたしました諸議案につきまして、ご説明を申し上げます。

初めに、今年の大規模連休は、3年ぶりに、新型コロナウイルスによる行動制限が伴わない連休となり、都道府県をまたぐ人々の移動も大きく増え、全国的に、各観光地は、多くの人出となりました。

そのような中、政府におきましては、連休前の先月26日、原油価格・物価高騰等に関する関係閣僚会議において、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策を決定いたしました。これは、ロシアによるウクライナ侵攻の影響で、世界的に原油や穀物等の価格が高い水準となっており、国民生活や経済活動に重大な影響が及ばないよう数々の対策を講じることとしたもので、原油価格高騰対策、エネルギー、原材料、食料等の安定供給対策、中小企業対策、そして生活困窮者等への支援策について、緊急に対応するといたしております。

本市といたしましても、これを踏まえ、真に生活に困っている方々の生活への影響を抑えるため、迅速に対策を講じることとし、物価高の影響で、日常生活への影響が大きい、ひとり親で子育て中の保護者の方々や、家計の急変により低所得となった世帯に、早急に給付金を支給すべく進めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染予防のワクチン接種についてであります。全国の感染者数は、今年2月上旬にピークを迎えた以降は、高止まりとは言え、落ち着いておりましたが、大規模連休後には、再び上昇傾向に転じ、再拡大が懸念されているところであります。

そのような中、政府からは、新型コロナウイルスの4回目のワクチン接種について、3回目の接種から5か月以上が経過した60歳以上の方と、18歳から59歳で基礎疾患のある方を対象とすることが示されました。

これを受け、本市におきましては、来月上旬から4回目の接種を開始することとし、接種券につきましては、今月下旬より、対象となる方から順に発送してまいります。お手元に届きましたら、予約の上、接種を受けていただくようお願いを申し上げます。

並行して、引き続き、若年層の接種率の向上にも努めてまいりますし、市民の皆様には、感染予防の基本的な対策として、マスクの着用、手洗いや換気などの実施に努めていただき、感染リスクの低減にご協力いただくことをお願い申し上げます。

それでは、提案いたしました補正予算案及び事件処分案について、ご説明申し上げます。

はじめに、議案第58号「令和4年度白山市一般会計補正予算（第2号）」についてであります。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、先月19日の市議会4月会議におきまして、飲食店等への感染拡大防止協力金や中小企業等事業再構築支援金、事業復活支援金、いいとこ白山宿泊応援事業などについて、予算の議決をいただいたところであります。その後の情勢の変化に対応する必要性が生じたことから、本日、感染症対策関連といたしまして、第2次となります補正予算をお願いするものであります。

補正予算総額は、2億7,109万円で、これにより予算総額は、526億73万円となり、前年度同期と比較して、4.4%の増となります。

その概要であります。まず、民生費におきまして、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯のほか、住民税が非課税の子育て世帯に、児童一人当たり5万円の子育て世帯生活支援特別給付金を支給いたします。

さらに、今年度新たに住民税が非課税になった世帯に対しましては、一世帯当たり10万円の臨時特別給付金を支給するほか、総合支援資金等を利用できない世帯

への自立支援金につきましては、受付を8月末まで延長するなど、物価高騰等による生活困窮世帯の日常生活への影響を抑えるよう配慮し、それらに必要となる所要の経費を計上するものであります。

また、商工費におきましては、観光需要を呼び込むため、これまでも国、県と連携し、市民を対象に実施してまいりました「いいとこ白山宿泊応援事業」について、県民割が5月31日まで延長されましたので、それに合わせることとし、所要の経費を計上するものであります。

最後に、議案第59号「財産の取得について」であります。

白山総合車両所等を活用した観光・産業振興の拠点として、整備を進めております（仮称）白山総合車両所ビジターセンターにつきましては、北陸新幹線の白山総合車両所の南西側の隣接地において、整備することとしており、その用地を取得するにあたり、条例の定めにより、議会の議決を求めるものであります。

以上をもちまして、5月会議に提出いたしました議案の説明を終わりますが、何卒、慎重にご審議の上、適切なるご決議を賜われますようお願い申し上げます。